

店舗お役立ち情報

〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目11-8
TEL: 092-522-3330 FAX: 092-522-3332
http://www.misezukuri.com



2018年
4月号
No.200



有限会社リード・クリエーション発行.2018年

😊 [16年と8ヶ月] モロと名付けた手作り新聞!

注文を頂いたお客様に、月に一度は私達のことを思い出して頂こうという思いから、この試みは始まりました。2001年4月に創刊したこの手作り新聞(ニュースレターMOLo)は、今月号で16年8ヵ月200号を迎えることができました。

内容はお客様へのお役立ち情報、手掛けたお店の开店・改装のお知らせ、人物紹介、時事ネタ、編集後記。毎号、それぞれの現場を担当したスタッフと手分けして原稿を書いています。(汗)

MOLoというタイトルは、当時の設計部長、辺田さん(現 ㈱ティープランニング社長)が提案してくれました。



M = 儲かる
O = お店は
L = リードに
O = おまかせ



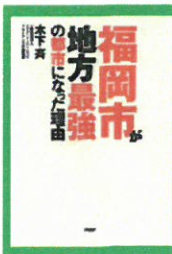
では、、、との提案に即決しました。ロゴも辺田さんが作ったものです。最初の頃は封筒にはこんなスタンプを押していましたが(写真)、のちに現在の専用封筒になりました。16年前といえば、まだパソコンをうまく使いこなせずにいました。最初は白黒の紙に、写真は切り張り、それがコピー機の導入とともにカラーに、サイズもB4からA3に変わりました!今では印刷も、プリンターからコピー機に変わり時間がかかっていた印刷もアツという間です。今では郵送と手渡ししが300部、メールが700部、約1000部を毎月お届けしています。素人記者ばかりで誤字脱字も沢山ありますが、これからもリード・クリエーションの歴史を綴っていきます。(R)

😊 本を紹介~福岡市が地方最強都市になった理由

木下斉:著 PHP研究所



人口増と経済成長が続き、各種メディアの都市ランキングでも上位に入るなど国内屈指の優良都市と脚光を浴びる福岡市。東京で過ごした高校時代から地域の商店会活動に参加し各地の地域活性化に携わってきた町作りの専門家が、「民間主導」や「周りにながされない」など、他地域とは一線を画すその都市戦略と歴史を解説しています。水資源の不足や財政難、工業化の失敗など様々な制約を抱えた福岡がいかにして成長都市となったのか。平易な文章でつづられる著者の分析は、衰退が進む全国の地方都市が置かれた現状と地方創生の矛盾など、日本の地域振興政策が抱える課題もあぶり出しにしています。



ますます加速し、変貌し続けている福岡。我が町の事を外側から知るには良い、面白い本です! (F)

😊😊😊 リード・クリエーション・プロデュース 老舗時計店「岩田時計店」リニューアルオープン

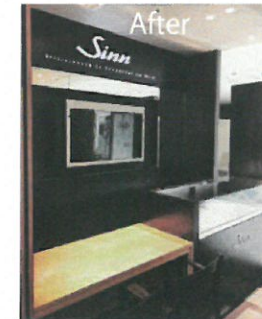
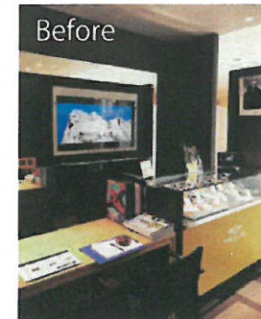


おなじみ天神コアの老舗時計屋「岩田時計店」が、インポートコーナー取り扱いブランドが変わるのを機にリニューアルです。店内壁面ブースを意匠変えをしました。ドイツのブランドらしく知的で高級感のある仕上がりになりました!九州トップクラスの品揃えです!新しいSinnコーナーには是非足をお運びください。(M.F) ※Sinn <https://sinn-japan.jp/>

福岡市中央区天神1丁目11-11
天神コアB1F

TEL 092-741-0045
営業時間 10:00~20:00
定休日 天神コアに準じる
(年4日)

<http://www.iwatatokeiten.com/>



introduce

😊😊😊 新しい年度のスタートです!ニューフェイスをご紹介します!

LEAD 始まって以来、最年少(22才)ニューフェイスです。そこで、やはり初の入社式を行いました。入社式といっても大げさではなく、大学生から社会人となって人としてもプランナーとしても成長して欲しいという願いを込めての顔合わせでした。その後、桜をバックに記念撮影。新生LEAD、いよいよスタートです。今後ともよろしくお願いいたします!(M)



皆さま初めまして。立花 渉(たちばなわたる)と申します。3月に九州産業大学 工学部 住居インテリア設計学科を卒業いたしました。在学中には、商環境を中心に住環境や社会環境など様々な物事に目を向け学習し、卒業設計では学内で賞をいただきました。その他、学外活動も時には自分が引っ張る立場で行ってまいりました。その中で得た経験や知識や考える力を、若い力に乗せて店作りにぶつけていきます!



introduce

😊😊😊 ちょっとリニューアル!お洒落なフックで壁を飾ろう!

先月号では、マンションやお店の壁に上手くフックを取り付けるには、ボードアンカー等を使うとちゃんと固定できますよとご案内しましたので、今回は、¥2,000前後で購入できるお洒落なフックをご紹介します。Amazonやインテリア雑貨のインターネットサイトで簡単に購入できますよ。ちょっと気の利いたフックを付けるだけで、コーナーの雰囲気が変わって楽しくなります。気分を変えてみようかなと思われましたら是非お試しください。(M)



編集後記

春爛漫の汗ばむ季節となりました。桜吹雪をバスの窓から眺めながら「今年も花見はこんな感じー」でしたが、今年は一味違います。新人君の入社で始まった4月です。これで平均年齢が若干下がりました。超経験者と若手。良いバランスになってきたかな。事務所内では、「立花くん」「ワタル君」と呼ばれています。覚えが良いし、にこやかスマイルで飄々とやっていってくれます。近いうち、皆様のところへお邪魔させていただくこともあると思います。お気づきのことがありましたら、ドシドシ教えてやってください。ウチの若葉クンを、よろしくお願いいたします!BY. みちか